

信州大学医学部附属病院 眼科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年1月8日

「網膜静脈閉塞症」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4599
研究課題名	網膜静脈閉塞症黄斑浮腫に対する血管内皮成長因子阻害薬注射回数と治療後視力の予測因子の検討
所属(診療科等)	眼科
研究責任者(職名)	平林 一貴 (信州大学 眼科学教室 助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年1月7日
研究の意義、目的	網膜静脈閉塞症に対して血管内皮成長因子阻害薬の使用回数に関与する因子を明らかにすることと、治療後の視力に関与する因子を検討し明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2016年12月1日から2018年12月31日までの期間に当院で網膜静脈閉塞症について硝子体注射の治療を受けられた方
利用するカルテ情報／検体	年齢、性別、血圧、脈拍、視力、眼圧、網膜光干渉断層計、蛍光眼底造影、網膜感度など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、注射治療の回数や視力の変化について検討します。
共同研究機関名	旭川医科大学：柳 靖雄 杏林大学：井上 真 京都大学：辻川 明孝 愛知医科大学：瓶井 資弘 三重大学：近藤 峰生 香川大学：鈴間 潔 九州大学：園田 康平
問い合わせ先	氏名(所属・職名)：平林 一貴(信州大学医学部眼科学教室・助教) 電話：0263-37-2664

診療記録(カルテ情報)、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。